

Country Side A

■住 所：〒939-1654

南砺市福光栄町1036-2 パークサイドアベニュー栄町

■発 行：たけだ慎一事務所

■発行責任者：武田 慎一

TEL (0763) 52-2120

FAX (0763) 52-0009

24時間365日ホットライン

090-3760-0106

(悩み・不安・痛み・苦しみなど何でも相談)

HP <http://www.t-shinichi.com/> E-mail: shin_3000jp@yahoo.co.jp

尚この県政通信は「たけだ慎一」のホームページでも見る事が出来ます



日頃より、ご指導を賜りまして誠にありがとうございます。

昨今の感染症対策に多くの県民は疲弊し不安を抱いております。

経済対策や医療機関、教育機関等の対応に行政も試行錯誤と未だかつてない事象の壁にぶつかっております。富山県議会議員として何が出来るのか。私は報酬のカット、飲食店等の積極的なテイクアウト協力等だと思っています。

現在は、大勢での飲食店での食事や、旅行業社が悲鳴を上げているからと言って、物見遊山や視察に出掛けることも許されない現状です。

パンデミックやオーバーシュート、ロックダウンなど聞きなれない横文字も耳にはりついてしまいました。

これ以上、感染者が拡がらないよう自分自身も細心の注意を払い取組んで行きます。

さて、これらの反転攻勢の仕掛けとして、南砺市内・富山県内のインバウンドが重要と捉えます。例えば城端駅をバスターミナル化「バスタ城端」(仮称)し城端駅をハブとし五箇山、白川・高山・松本や富山・城端・金沢・加賀といった具合にお客を降ろすといった作業を。また、城端別院善徳寺宿坊を宿泊施設に利用し土徳文化を堪能していただく機会を創出できればと思っております。

田中市長や市議会の頑張りや南砺市も選ばれる文化観光農村都市となつてまいりました。今後、より多くの方々が来県・来市、移住されることを期待しております。

武田慎一は常に県民目線で政策立案を心がけ課題・要望を少しでも達成・解決できるよう命の限り働きます。

どうか皆様方の辛辣なご意見よろしくお願いいたします。

令和2年5月 吉日

武田 慎一



傍聴者も政策に耳を傾けていただいております



3/11 東日本大震災の痛ましい記憶を忘れず、委員会冒頭に全員で黙祷

奇跡のとやま・ なんと国体

2月16～19日に大山ジャンプ台、あわすの平、たいらスキー場、たいらクロスカントリー場にて、ジャンプ、コンバインド、ジャイアントスラローム、クロスカントリー競技がそれぞれ行われました。

その昔私も選手として国体出場を目指しましたが、夢は叶わずその後は、地元誘致に全力を尽くすこととしました。

富山県スキー連盟、田中南砺市長、南砺市民の皆様と協議し平成27年9月24日の予算特別委員会にて石井知事に質し、答弁として「前向きに検討する」と述べられ競技力の向上、観光宿泊施設等地域の活力創造の観点から政策実現を果たさせていただいたものと思っております。

何より地元選手たちが大活躍してくれましたことに感謝いたしますとともに、大会前より雪入れ作業を行っていただきました、役員や関係者の方々に敬意を表します。本当にありがとうございました。



左から 清水康平選手(城端)、宇田彬人選手(平)、ゼッケンスポンサーの荒木社長、広瀬峻選手(富山市)、山下陽暉選手(城端)

祝優勝男子リレー



城端の山本青選手と



活躍いただいた役員のみなさん



成年C 男子大回転で優勝した水口雄太選手とそのご家族



天皇杯8位入賞しました



北信橋

(令和元年9月24日予算特別委員会)

県道長楽寺福光線(信末～北野)
昭和39年架設 56年経過 橋長48.8メートル
幅員5.0メートル歩道なし 交通量 594台/日

平成20年の豪雨災害にて山田川が氾濫。それに伴い北信橋の橋台・橋脚が大きく傾きました。応急処置し修復したものの、狭隘かつ車両交通の支障が拭えない現況が続きます。

そこで北野地区では平成21年から県に対し継続要望を行いました。

これまでの要望に対し県は、床版の老朽化や現況を認識しつつも財政状況や県内橋梁事情から架け替えは困難と、答弁を繰り返してきました。

しかし令和元年9月24日予算特別委員会の質問では一変し架け替えに向け調査を実施すると水口土木部長が答弁しました。

それでは、なぜ一変したのか。武田慎一は切り口を変え、北信橋からのそれぞれの距離や緊急度、必要性を唱え社会情勢の変化に対応すべく、市民の情熱を訴えました。

南砺つばき学舎の開校予定(1km)、南砺市統合庁舎のスタート(4km)、南砺消防署(2km)における緊急自動車の通行指定道路、福光IC(2km) 4車線化決定における国土強靱化等です。



左岸側(信末側) 橋脚付近の床版における鉄筋露出状況



北野地区での県政報告会にて、情報とこれからの政策をスピーディーにお伝えを！令和元年11月9日



信末地区から北野地区を望む



水口土木部長答弁

子宮頸がんワクチン

(令和2年3月11日予算特別委員会)

HPVワクチンの定期接種は小学校6年生から高校1年生が対象で、この期間を過ぎると公費での接種ができなくなり高校2年生からでは高額な自己負担となる。根拠のない有害事象情報に惑わされているのではないだろうか。

子宮頸がんは73人に1人が罹患します。しかも将来、出産を考える若い女性に増えています。

そこで、県として積極的に情報提供し理解促進、定期接種推進に取り組むべきです。

南砺市の広報誌では新年度から積極的に定期接種を促すよう取組みが始まりました。

答弁の中で市村厚生部長は、ワクチンの安全性や有効性を県民に周知するとともに、各医療機関に情報提供をお願いしており、市町村も今年度から個別案内を実施する予定になっていると述べました。

スマート農業

全国各地で農地の大規模化大区画化が進められ汎用化も望まれます。

脆弱な水路や畦畔にも限界が来ております。水路事故也多発し、喫緊の課題です。

富山県内の水路延長は11,250kmで4、50年経過したものほとんどで、受益者負担が懸念され、改修作業が進まないのが現状です。

現在、国あげてスマート農業を進めています。分かりやすい話が農業機械の自動化でしょうか。



GPS田植え機等の活躍が、間もなくやってきます。

レベル1

トラクター等に人が乗って手放して運転

レベル2

少し離れたところでのオペレーター監視による

レベル3

自動運転

5Gによる高速の映像データで可視化し遠隔操作運転

この中でレベル3は、ちょっと実現が遠いように思えますね。

R2年度スマート農業支援に係る予算
スマート農業機械等の導入 1,200万円

県内視察

(令和2年3月30日)

観光や自然との調和を特徴とし、前田薬品工業の前田社長が手掛け、立山町にオープンしたヘルジアンウッズを視察しました。(松井機業さんのしけ絹のカートンも)



市村厚生部長答弁



昨年、公教育を学んできました。
デンマークでは民主主義に参画できる人材を育てることが目的です。

0年生から9年生までの10年間で初等教育・中等教育の義務教育期間で訪問先のフルムベック小学校では、初等教育の生徒0年生から5年生が所属します。

フルムベック小学校



直ぐに友達になる藤井大輔議員

(なお0年生とは6歳の子供が対象となり数やアルファベットの勉強に当てられ、社会性を育てることを目的としています)
10年生は選択制で9年終了時に教師より学力が足りないと考えた子供や、学力に自信がない子供、進路に不安のある子供が公立学校や全寮制のフリースクールでさらに1年学びながら、自分のキャリアについて考えます。

フォルケホイスコーレ



17歳半以上であれば、国籍・人種・宗教を問わず誰でも入学でき、試験や成績評価の無い全寮制成人教育機関があります。ここは、民主主義や政治に対する学びを深めます。(日本人もたくさん学んでいました)

自由高校



中学部・高等部合わせて約850名が在籍します。
特徴として、先生と生徒が全員選挙権を持ち学校運営と課題に対し民主主義で決定し校長先生も生徒が投票で決めます。

所感

自由な学びによって、人間力を育てる国であると思います。
それぞれの子どもたちにみんなが関わり共に成長を遂げているように感じました。今の富山県に必要だと思います。

金沢福光連絡道路

(令和元年9月24日・令和2年3月11日予算特別委員会)

金沢福光連絡道路 概略図



表1 県境を跨ぐ県管理道路一覧

No.	路線名	富山県		隣接県		延長計 (km)		
		延長(km)	起点	終点	延長(km)		起点	終点
①	(一) 上路市振停車場線	2.7	県境(朝日町太平)	県境(朝日町境)	4.0	新潟県糸魚川市大字上路字下道	新潟県糸魚川市大字市振字間の口	6.7
②	(国) 360号	4.7	富山市大手町※	県境	56.2	県境	岐阜県大野郡白川村大字荻町岩先	60.9
③	(国) 471号	75.5	石川県境(小矢部市嘉例谷)	岐阜県境(八尾町切詰)	55.7	県境	岐阜県高山市奥飛騨温泉郷平湯	144.1
					12.9	石川県羽咋市中央町	県境	
④	(主) 利賀河合線	26.4	南砺市利賀村利賀字上島	県境	2.1	県境	岐阜県飛騨市河合町二ツ屋嶺峠	28.5
⑤	(国) 156号	35.1	県境	砺波市庄川町小牧字矢ヶ瀬	74.9	岐阜県郡上市白鳥町向小駄良	県境	110.0
⑥	(主) 金沢湯涌福光線	15.0	県境	南砺市福光西町	19.9	石川県金沢市香林坊	県境	34.9
⑦	(主) 金沢井波線	15.6	県境	南砺市山見	12.0	石川県金沢市石引	県境	27.6
⑧	(国) 304号	30.6	県境	南砺市下梨	9.4	石川県金沢市袋町	県境	40.0
⑨	(国) 359号	45.2	富山市掛尾町	県境	12.5	県境	石川県金沢市青草町	57.7
⑩	(一) 仮生末友線	3.6	県境	小矢部市末友向島	4.1	石川県河北郡津幡町字仮生	県境	7.7
⑪	(一) 刈安安楽寺線	1.7	県境	小矢部市大字安楽寺一番割	4.3	石川県河北郡津幡町字刈安	県境	5.9
⑫	(一) 谷坪野芹川線 〔(一) 筋谷津幡線(隣接県)〕	7.1	県境	小矢部市芹川村	8.4	県境	石川県河北郡津幡町津幡	15.5
⑬	(主) 小矢部津幡線	8.6	小矢部市桜町雀谷	県境	2.1	県境	石川県河北郡津幡町字上河合	10.6
⑭	(一) 津幡宮島峡公園線	2.3	県境	小矢部市森屋字奥山	4.1	石川県河北郡津幡町字牛首	県境	6.4
⑮	(主) 押水福岡線	14.9	県境	高岡市福岡町下養梨木	17.7	石川県羽咋郡宝達志水町免田	県境	32.6
⑯	(主) 高岡羽咋線	22.0	高岡市六家	県境	10.4	県境	石川県羽咋市新保町上	32.4
⑰	(一) 水見志雄線	11.3	水見市下久津呂	県境	6.5	県境	石川県羽咋郡宝達志水町散田	17.8
⑱	(国) 415号	56.3	県境	富山市水橋北馬場	10.6	石川県羽咋市中央町	県境	67.0
⑲	(一) 鹿西水見線	12.0	県境	水見市池田	7.0	石川県鹿島郡中能登町能登部下	県境	19.0
⑳	(一) 良川磯辺線	3.9	県境	水見市磯辺字唐谷	8.2	石川県鹿島郡中能登町良川	県境	12.1
㉑	(主) 水見田鶴浜線	10.6	水見市阿尾	県境	15.2	県境	石川県七尾市田鶴浜町	25.7

※富山市大手町～猪谷間(延長26.6km)は(国)41号と重用

県立高校再編

(令和元年9月24日・
令和2年3月11日予算特別委員会)



伍嶋教育長答弁

後2年で県内4校が廃止となるがそれぞれの跡地活用方向性が見えていません。

そんな簡単な事ではないが、そろそろ決めていかないと廃屋となり当該住民の不安も募るばかりです。

特に私の地元である南砺福光高校が気にかかります。

さて、今回の質問で、現在8都道府県に12校が設置(公立5校私立7校)されている不登校特例校を県立として設置することを提言しました。県内には約1,500名の不登校小学校・中学校児童生徒が存在します。登校できない子どもたちを少しでもいいから、出してあげることができるかだと思います。

※不登校特例校とは

平成17年7月から文部科学大臣の指定により行うことが可能となっており、平成28年12月に成立した教育機会確保法によって加速したとも言えます。メリットとしては①不登校児童生徒の学習の場、居場所としての有効性②基礎学力の定着と社会性の育成を行い上級学校への進学などに結び付ける。というものです。

南砺福光高校には体育館が二つあることで、子どもたちの自由な遊び場、家族のふれあいの場としても最適でありましよう。また、グローバル化が進展し、就労にも活躍したかなければならない時代であり日本語学校の設置もいいのではないかと思います。

伍嶋教育長の答弁では運営上の課題として①1人1人の特性に合わせた指導が必要であり教員の数が必要②学習の基礎基本が大きく欠落している児童生徒が多く授業では本格的な学習活動に取り組みづらいうことを列挙しました。また、高校跡地利用については地元市町において検討いただきたい。県も参加するように希望された場合はオブザーバーとして参加協力を行うと述べられました。

武田慎一の考え方は、元々地元が敷地を提供して開校した経緯があり県立としての基本的役割は大きく、



南砺福光高等学校

八尾・福岡・石動・大門・平等の高校を対象校としなくてもいいと考えます。

4月8～9日に入善・富山北部・高岡・南砺福野がそれぞれ新しい高校として誕生しました。

我が母校である南砺福野高等学校は少し前までの南砺総合高等学校井波高等学校と現南砺福光高等学校(2・3年生のみ)が再編し普通科4、国際科1、農業環境科1、福祉課1の計7クラスとして誕生しました。良いか悪いか福野高校野球部1年生は約22名、福光高校野球部は総勢で3年生の1名です。この23名(予定)で夏の大会に臨みます。よって、南砺福野高等学校は2・3年生のチームで出場することとなります。(夏の大会の開催も危ぶまれています。)

さらには、福野高等学校時代からあります食品化学科実習棟を解体し新しく実習棟及び待ちかねたビームライフル射撃場が建設中であり県内には福光・福野と2校の特殊部活動でありますライフル射撃部が誕生することとなり切磋琢磨が図られ団体種目でもありますのでポイントゲッターの更なるチャンスです。(富山県ライフル射撃協会長として喜ばしい限りです)



南砺福野高等学校ライフル射撃部練習場建設中

金沢福光連絡道路

平成12年綿貫民輔先生が整備促進期成同盟会長に就任されスタートした事業です。当時は、それなりの経済的安定や政治的背景の強い事業内容であったかもしれません。

毎年、田中市長はじめ関係者は国に**足繁く通い要望をしております**。また、富山県・石川県知事にも要望活動を行い皆で汗をかいておりますが、遅々として進んでいないのが現状です。

谷本石川県知事は要望活動に対し富山県の出方を見て「進めたい」の一辺倒！

石井富山県知事は国道304号と県道金沢井波線の交通量は2路線併せても便益に達していません。また、建設費も膨大です。このような理由から平成27年～平成31年までの5年間要望活動にも対処いただけず、副知事対応の冷たい時期もありました。

さらには、県西部の道路整備の現状においては多額の予算をかけており、要望も多岐にわたるなど、かなり後ろ向きの答弁を繰り返してこられました。

ただ、**武田慎一**はやみくもに建設を推進する質問を繰り返しているわけではないことをご理解いただければと思います。まず、この事業は

- ①石川県や金沢市からの強い願いを受けて連携しながら進めている
- ②交通量だけでは計り知れない便益(災害時リスク回避、特に中山間地域医療連携の必要性、両県知事が推奨する観光施策の有効性)です。

また、近年の社会情勢の変化に対応すべく

- ①東海北陸道4車化事業採択
- ②城端スマートIC設置間近
- ③国道359号、304号、県道金沢井波線下にそれぞれの活断層帯の存在(図面参照)
- ④山間遭難人命救助の実態、起こりうる大規模山林火災において砺波広域圏消防と金沢消防局との災害協定締結の実情
- ⑤国の県境を跨ぐ道路(県内には21路線が該当する 表1参照)整備に補助制度(都府県境道路整備補助制度)が設けられる
- ⑥国は人口減少時代の政策として関係人口の増加を進めるために社会資本整備が必要と提唱
- ⑦もはや、呉西全体**(私は金沢呉西連絡道路に名称変更を提案したい)**にとって必要とされる路線であり呉西県議会議員の賛同を得て組織に加入
- ⑧一昨年より、会長 橘 慶一郎衆議院議員、会長代行 馳 浩衆議院議員、顧問 野上浩太郎・堂故 茂両参議院議員、副会長 田中幹夫南砺市長・山野之義金沢市長が就任

そこで、**武田慎一**は今回**政策提言を普段と違う切り口で**、県道金沢湯涌福光線の国道昇格(国道471号・472号が平成4年から国道昇格をしてから動きがない)させ、地方負担3分の1を目指し、**谷本石川県知事とも密接に予算協議**をすることの**2点**を質しました。

石井知事は「県西部の道路要望は多く、現在も予算化され進捗が見える」と答弁されましたが、それでは県西部に県立施設の武道館や美術館、病院、文化施設など建設誘致は叶いますか？無理でしょ。それでは前述しました理由から、山間僻地を抱え、災害の可能性が高い地理的条件、市町村合併をより早く実行した民度、「中山間地域を守っていこう、活かしていこう」という知事の思いから社会資本整備を求めることは当然なことだと思います。

よって、より安く整備建設できる可能性を探るのは知事の使命であることをお忘れなく。



石井知事の答弁

国土強靱化

民主党政権下ではコンクリートから人への大合唱で仕分け作業をされました。しかし、昨今の大雨による河川の氾濫、堤防の決壊、岩盤崩落、橋梁の老朽化等）では想像を絶する被害が各地で起こっています。相当な予算を充当し河川敷道路を舗装化するなどこれまでと違う取り組みもなされています。

井口地域づくり協議会

（会長 小林加津實氏）



水の課題による消雪装置未設置路線県道池尻福野線等

井波地域づくり協議会

井波連合会

（会長 三谷直樹氏）



拡幅改良が待たれる県道井波福野線 飛騨屋地内

利賀地域づくり協議会

（会長 野原哲二氏）



いつの日も氾濫が予測される百瀬川 護岸工事を早期に着実に

平地地域づくり協議会

（会長 南田 実氏）



杉尾地区の谷止工 近年のゲリラ豪雨等から山の崩壊。土砂の流出を防いでます。まだまだ必要です

上平地域づくり協議会

（会長 真草領信義氏）



今年度は、ほんのわずかな調査費が…新屋橋

子どもPT

（R元年6月17日一般質問・R2年3月11日予算特別委員会）

R元年10月に子どもの権利や安全・安心を守る施策を推進するプロジェクトチームを立ち上げその顧問に就きました。

現在、超党派で学習や学校生活に困難を抱える子どもの課題解決のためのワーキンググループの会長をさせていただいておりますが、より政策的に深化させていくために藤井裕久政調会長のものと旗揚げをしたものです。

目的として

①子どもの人権の尊重

・児童虐待対策・児童養護施設の改善・子どもの貧困対策・いじめ対策等

②教育機会の確保

・不登校やひきこもり対策・発達障害等に対する支援・フリースクールなど学校以外の居場所づくり・外国人児童に対する学習支援・子ども若者支援協議会の充実等

③家庭教育・地域教育の推進

・スマートフォン等の過剰使用対策・ネットやゲーム依存対策・家庭や地域教育の充実等



熊本・広島県へ先進的な児童相談センターを視察

このような項目について市村厚生部長は「ひきこもり等の相談センターへの来所は若年層の比率が高いが高齢層にもかなりの数が確認されている。そこで、居場所拠点等の情報も提供し実態調査を行い県内の状況把握に努める」「実際にひきこもりに関する実態調査の結果①自宅から通える範囲の相談窓口の充実やフリースペース等の居場所づくり②就労支援③専門相談窓口の充実が必要であり、この支援ニーズを踏まえR2年度予算700万円を①新たな取組を支援する相談窓口の設置②社会適応訓練の場を提供する事業等を盛り込んだ「市町村や民間支援機構等と連携しながら、本人や家族のニーズに沿った取組をする」とも述べられました。

県道福光福岡線整備検討委員会設立総会

4月7日南砺市安居交流センターにて設立総会が開催されました。不肖私が設立提案をさせていただき、早期整備を目指すことを皆で決議しました。

安居く岩木までの約1.1kmを改良しようとするものです。

元々、この路線は120cmしかなかったと東田外司彦会長から説明をいただき、車社会になってからも歩道が未設置でずぶそばに用水が流れるとても危険な道路です。歩行者の安全確保、大型車両のすれ違いに支障をきたしております。



総会にて東田外司彦氏が会長に就任

現在では、南砺スマートインターチェンジの供用などによる交通量の増加など社会情勢の変化もあります。さらに小矢部市興法寺地内では約400mの進捗が見られます。



安居地内



4/9 城端駅前 交通安全活動を通して高齢者や子ども達を交通事故から守る施策を推進したい。



4/13 富山ブランドである伝統工芸を守り推進する。谷口信夫先生と三人展にて

中山間地域活性化

私たちが生まれ育った中山間地域はSDGsの基、持続可能でなければなりません。昨年3月に宮本光明総務会長をPT座長とし「富山県中山間地域における持続可能な地域社会の形成に関する条例」が制定され高齢化や人口減少等、地域活動を担う人材不足が深刻になっている集落が増加していることから取り組みが必要とされました。

そこで令和2年度において中山間地域チャレンジ支援事業や、とやま「ふるさと宝」発掘支援事業等のメニューにて5G実用化を見据えICTの利活用による振興や農業生産活動・農作業、定住・空き家調査、県内直売所（最近では上平の丸池）PR等に予算充当されます。

PTのH30.3月の視察風景



宮本光明座長を中心として、福井県領南へ 獣害対策焼却施設を視察 イノシシ等は捕獲ではなく、殺処分しなければならぬほどの実状



3/22にオープンした上平 丸池さん

R2年度予算概要

中山間地域活性化・魅力発信・応援事業 300万円
中山間地域にぎわい創出・とやま移住サポーター設置・企業と暮らし方PR事業 1000万円
中山間農業者所得向上・農地有効活用事業 2910万円
無人草刈り等による鳥獣対策実証等・クマ被害防止補助金 3億375万円

他にも満載です。

消防団の活躍と必要性

(消防団所属議員による富山県議会消防調査会)

消防調査会では毎年、団員の増強や資機材の充実に調査研究を重ねる要望活動等に余念がありません。

火災・災害や人命救助、防火防災における啓蒙啓発活動など多岐にわたる活躍を余儀なくされています。消防団募集や活性化に係る予算が昨年同様1,500万円計上されました。しかし人口減や高齢化の時代に突入し募集してもなかなか集まらないのが現状です。ある分団では大学生にそしてある分団では外国人にその期待を寄せています。各自治体では団員の定数条例が設定されその数に到達しない団もあります。南砺市消防団もその1団です。やみくもに減らすわけにはいきません。なんといっても言わずと知れた特異な地域事情があるからです。

ここで、南砺市消防団再編案を紹介いたします。市町村合併時に比べ1万人人口減。団員数は4%減。団員の減少率は低いが高齢化が進み行事等の参加率が課題となっています。よって、無理な勧誘は支障をきたします。

1分団の定員数は20〜70名。1分団が消滅するくらいは定員割れが見られます。そこで、現在協議していることは・・・

①方面団制を廃止し分団長会議を充実させ現場の意見がより反映されるようにする。

②現在の37分団を31分団に再編し、将来的には副団長を3〜5名任命し指揮命令を任せる。

③団員数は自然減と合わせ調整しながら現在1264名(実員)を800〜1000名に設定する。

県内消防団の皆様のご意見をお願いいたします。



R2.1/4 南砺市消防出初式

地方法人課税による偏在是正措置

(令和元年6月17日一般質問・9月24日予算特別委員会)

昨年10月石井知事以下地方の知事と小池東京都知事が激論の末、東京都の法人税収入約4,200億円を地方に配分することが決定し、R2年度富山県歳入地方交付税富山県配分40億円をもらうこととなりました。



石井知事の答弁

分り易く言うと、富山県の平成31年・R元年度の地方交付税収入が1,280億円で、R2年度分が前年度プラス分と40億を合わせ1,335億円となりました。

石井知事は、この増収40億円分、中山間地域振興や子育て支援、認知症対策に取組むと述べました。

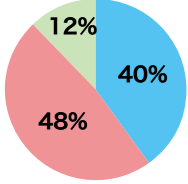


3/26 街頭遊説で、報告と政策提言を

今秋、知事選挙がありますので、アンケート調査を行ってみました。R2.1月〜2月の2ヶ月間わずか216名のサンプルでしたがお答えいただきました皆様に感謝いたします。

自民党推薦知事候補の一本化について

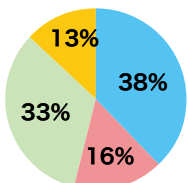
必要
不要
無回答



秋の知事選についてのアンケート

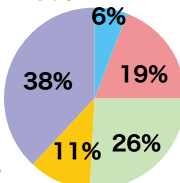
知事について

強い関心がある
あまり関心がない
どちらでもない
無回答



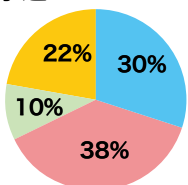
知事の年齢について

40代
50代
60代
70代
関係ない



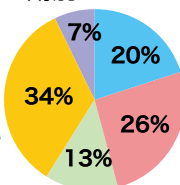
今回の知事選について

現職が良い
新人が良い
どちらでもない
無回答



知事の期別について

3期まで
4期まで
5期まで
関係ない
無回答



富山県の将来を決める大切な選挙であることをお忘れなく

富山県の武道館と高岡テクノドーム改修

(令和元年9月24日予算特別委員会)

現在、富山市と高岡市にある県立武道館を一つにして富山駅周辺(ゴールデンボウル隣)に建設が決定しました。(建設費約100億円)

元々私は、経済界、富山県武道協議会からの熱い要望を受け、自民党政務調査会長時代から2万人規模収容可能でコンサートや武道・スポーツも開催可能な施設を政策的に積極的行動で代表質問等でも訴えておりました。しかしながら、県民アンケート意識では、費用が莫大、少子高齢化、人口減少時代に必要性は無いのではないかなど、建設困難との結果が出るなど当局側の答弁はとても消極的なものでした。

そうこうしているうちに、いつの間にか2つある武道館を一つにする方向になり決着しました。高岡武道館はどうなるのかという点もこのままです。

そうなる、新しい武道館は富山市におくのがいいのか高岡市におくのがいいのかという議論に当然なるわけでして、富山市選出議員や県東部選出一部の議員は富山市に、県西部選出議員の大半が高岡市(特に新高岡駅周辺)に思いをはせました。当然、地元愛を持つてのことです、知事の思いを忖度した形でもありました。

令和元年9月24日(私の誕生日)この日は画期的な一日として県西部選出自民党議員4名(先鋒・川島 国委員・次鋒・永森 直人委員・副将・武田 慎一・大将・山本 徹委員)がリレー方式で高岡市や新高岡駅周辺に設置す



先鋒 川島 国委員

大將・山本 徹委員)がリレー方式で高岡市や新高岡駅周辺に設置す

べきと質しました。それでは、「災害リスクが高く、駐車場の余裕もない密集した富山市を避けること」「停滞する高岡市の活力回復」「北陸新幹線敦賀開業・敦賀以西延伸を控え今後県西部がリーダースhipをとる時代だ」「広々とした新高岡駅周辺に設置することが至極当然」「東京が一極集中することが良くないことが分かってきたが、県都富山市が県内地方にいるんな物や事を分散することによって全国からも高い評価をいただけるのではないかと力説しました。

結局は12月定例会予算特別委員会にて米原 蕃委員が高岡テクノドームを改修・増設しその機能を持たせ役割を充実させればいいのではと、質され石井知事は分かりましたと答弁しました。今までの論争は何だったのか、、、、



副将 武田 慎一

まあ、知事の腹は富山市に設置と決めておられましたので、難しいとは思っておりましたが、その通りとなりました。政治とはこんなものでして、政策理論をもってひっくり返す醍醐味や地元県民の情熱悲願を達成することも政治家・議員の遣り甲斐です。

高岡テクノドームの改修や機能強化の進展は良かったのですが、現在の進捗状況は検討会意見による、あまりにも拙速なやり方で増設分では平凡な1,000人規模文化ホールが多機能型で、魅力あるものでは決してありません。また、機能拡充としては、5G通信を活用しeスポーツの開催やライブビューイングができる様になることですが、我々県西部選出議員の大半は1,200人以上収容規模でVR施設(アミューズメント・フィットネス)や人工芝の敷設を望んでいます。雨の日や家族連れでも楽しめますし、実際のライブの開催による全国からの誘客も見込めます。

R2年度予算は1億250万円が、調査設計費として充てられました。



このような施設誘致をしたい。パンダイナムコアミューズメント提供